



# 4月の平日夜間・休日診療のご案内

●平日夜間診療・休日夜間診療のお問合せは、下記へお問合せください。  
**海部南部消防署** ☎52-0119  
**救急医療情報センター** ☎26-1133  
**海部地区急病診療所** ☎25-5210

休日の診療は以下のとおりです。  
 <外科>は、海部郡・津島市・愛西市・弥富市・あま市内の在宅当番医による輪番制で行っています。  
 <内科>は、海部地区急病診療所で行っています。

## 週末の担当病院です

**休日診療(外科)** 午後5時以降は消防署へお尋ねください。専門外の患者さんは、お断りする場合があります。

| 診療時間    | 日曜日・祝日           | 午前9時～午後5時    |     |
|---------|------------------|--------------|-----|
| 7(日)    | 浅井外科クリニック        | 052-441-8002 | あま市 |
| 14(日)   | もりや整形外科          | 052-445-3711 | あま市 |
| 21(日)   | わたり整形外科          | 052-449-6699 | あま市 |
| 28(日)   | 脳神経外科のぞみクリニック    | 052-443-5533 | あま市 |
| 29(月・祝) | やとみ整形外科スポーツクリニック | 65-5353      | 弥富市 |

## 5月

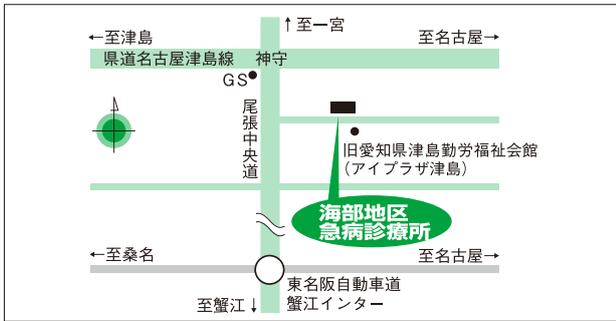
|         |                  |              |     |
|---------|------------------|--------------|-----|
| 3(金・祝)  | 鈴木整形外科           | 28-8838      | 愛西市 |
| 4(土・祝)  | 駅前ふじたクリニック       | 052-462-0222 | あま市 |
| 5(日・祝)  | 奥村クリニック          | 22-2600      | 津島市 |
| 6(月・振休) | しらはま整形外科皮膚科クリニック | 32-3001      | 津島市 |
| 12(日)   | つつみ整形外科          | 97-0223      | 蟹江町 |

**海部地区急病診療所** 津島市莪原町字郷西37

| 診療科目      | 診療日   | 受付時間                      |
|-----------|-------|---------------------------|
| 内科<br>小児科 | 日曜・祝日 | 午前9時～11時30分<br>午後1時～4時30分 |
| 歯科        | 日曜・祝日 | 午前9時～11時30分<br>午後2時～4時30分 |

ホームページ <http://amaq.sakura.ne.jp>

診療の詳細は、村公式ホームページ等でお知らせしています。なお、事前に電話で確認して受診するようにしてください。



病状等のお問合せは、受付時間内に直接お電話してください。

とびしまほっと安心ダイヤル～健康、医療、子育て等～  
**☎0120-501-970** (24時間対応)

## 無線放送内容を確認できる音声自動応答サービスについて

同報無線で放送した内容は、次の番号へお電話いただくことで確認できます。聞き逃したとき、聞き取りにくかったときなどにご活用ください。※組み合わせている場合には通話中となる場合があります。

☎0567-52-1451

携帯電話または県外から利用する場合はこちらをご利用ください。※通話料がかかります。

☎0800-200-5656

県内の固定電話からのみ利用可能 ※通話料は無料です。

## 災害用伝言ダイヤル171を知っておきましょう

●「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生をしてください。



また、顎関節症は時間の経過とともに自然に改善し、治癒していく場合もあることが報告されているため、初期症状のみの場合は治療を行わず様子を見ることもあります。

顎関節症の多くは病態に合わせた適切な対処を行うことで、時間の経過とともに日常生活に支障のない状態まで回復します。しかし、対処が遅れ長期化することで難治性の痛みとなってしまう場合もあるため、顎の症状に不安のある方は、**歯科や口腔外科への相談をおすすめします。**

(海部歯科医師会)

顎の病態によって治療法も異なりますが、代表的な治療法として、マウスピースにより顎の関節への負担を軽減する方法や、悪い癖や習慣を修正する生活指導、開口の訓練やマッサージなどが挙げられます。これらの治療により顎の痛みが軽減や運動の回復を目指します。

痛みのない初期症状も含めると、日本人の約20%が顎関節症に当てはまると言われており、その病態は軽度から重度まで様々です。

多くの病因が絡み合っており発症すると考えられています。

顎関節症は、顎の関節やその周囲の筋肉、靭帯の異常によって生じ、「顎が痛くなる、口が開かなくなる、口を開くときに音がする」などの症状が現れます。顎関節症は歯科でも比較的高い疾患ですが、病因を特定することが難しいと言われています。硬いものを日常的に好んで食べる、頬杖や食いしばりなどの顎に負担をかける癖や習慣があるなど、精神的なストレスや遺伝的な問題があるなど、多くの病因が絡み合っており発症すると考えられています。

**歯の健康講座** その501

顎関節症について